

2019年1月25日

首都圏金融機関初！ (※1)

京葉銀行×NTT東日本 千葉県経済の活性化に向けて業務提携しました
～地域課題、経営課題に寄り添いデジタルトランスフォーメーション (※2) を加速～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行「以下、京葉銀行」）と東日本電信電話株式会社 千葉事業部（事業部長 池田 敬「以下、NTT東日本」）は、ICT普及による地域活性化に貢献するため、業務提携いたしましたのでお知らせいたします。

【背景】

京葉銀行とNTT東日本は、千葉県香取市佐原の宿泊施設「佐原商家町ホテル NIPPONIA」や「HOSTEL Co-EDO」において、ICTソリューションの活用を通して、インバウンド需要を取り込んだ誘致促進や訪日観光客が快適に過ごすための環境構築に努めております。また、各宿泊施設におけるコスト削減や、従業員の業務効率化・働き方改革に取り組んでまいりました。

【目的】

金融サービスを中心に地域に寄り添い、お客さまの課題解決に向けたコンサルティングを提供する京葉銀行と、安心安全で最適な通信設備等の設計・施工・保守・コンサルティング、及びネットワークサービスやICTソリューションを提供するNTT東日本が、お互いの強みを生かしてデジタルトランスフォーメーション (※2) を加速させ、地域経済に貢献することを目的としています。

【提携内容】

- (1) コンサルティング機能強化に向けた、ICTソリューションの調査・検討
- (2) 各種成長分野におけるビジネスマッチング業務推進に向けた、情報通信技術活用方法の調査・検討
- (3) 京葉銀行が有する地域社会との信頼関係と、NTT東日本が有する情報技術を活用した、地域経済社会の発展に基づく新規ビジネスの調査・検討

【契約締結日】

2019年1月7日（月）

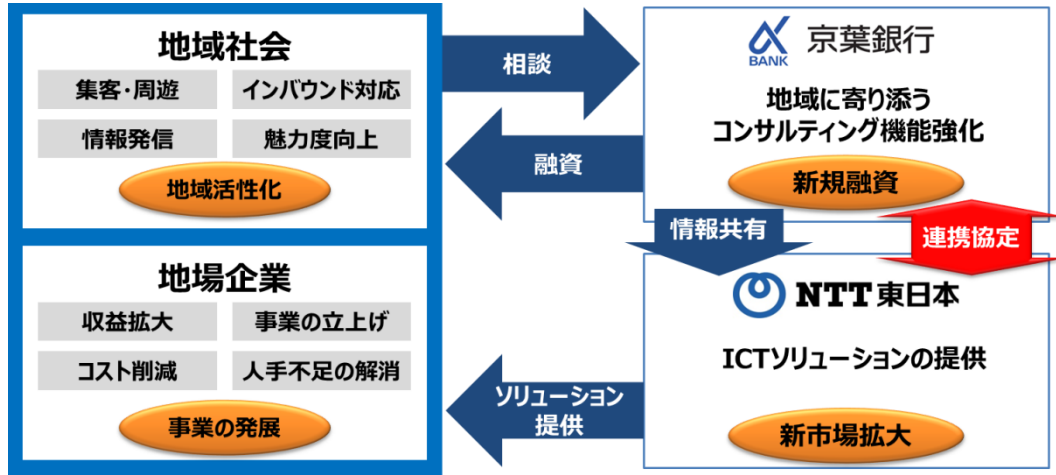
※1 NTT東日本と金融機関が協力して課題解決を行い地域活性化に貢献する業務提携は、首都圏（東京都、千葉、埼玉、神奈川、茨城、栃木、群馬、山梨の各県）では初めて。NTT東日本、京葉銀行調べによる。

※2 IT（情報技術）が社会のあらゆる領域に浸透することでもたらされる変革のこと。

【業務提携の概要】

京葉銀行は2018年4月に新設した法人営業部が収集する地域の課題や、各営業店の取引先企業が抱える収益拡大、生産性向上、業務効率化、事業承継などの経営課題について、NTT東日本と連携して最適なICTソリューションを提供するとともに、P o C（※3）等により新たなICTソリューションの有効性を検証することで、コンサルティング機能の一層の向上を図ります。

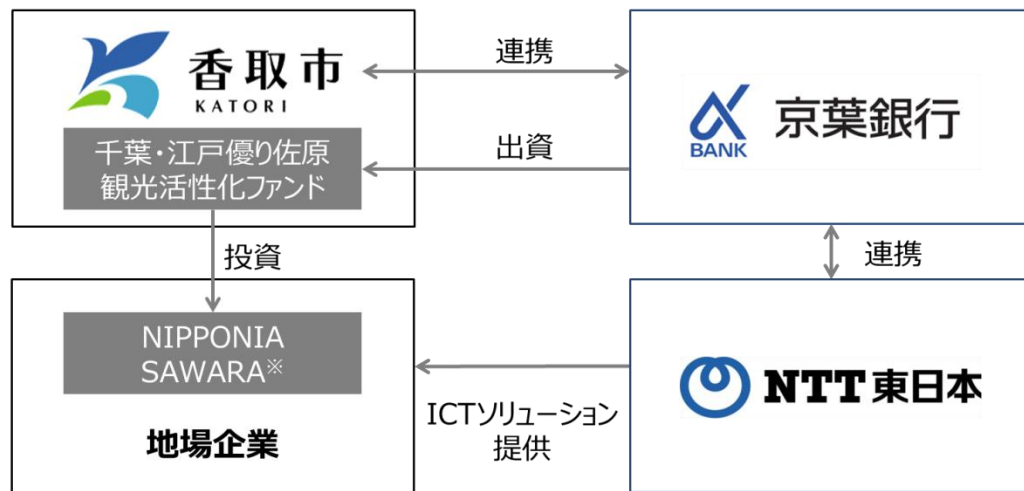
※3 概念実証（Proof of Conceptの略）。



【提携プロジェクト（案）】

1. 取引先企業の課題解決に向けたICT活用
2. 県内各自治体の課題解決（参考図参照）
3. 事業承継におけるICT活用
4. 産学官連携による地域活性化

（参考）「千葉県香取市の歴史的資源を活用したまちづくりプロジェクト」での連携スキーム



※NIPPONIA SAWARA:観光まちづくり会社